

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	有限会社エス・ケー・テック工場新築	階数	地上1F
建設地	大阪府南河内郡河内町大字東山	構造	S造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	98 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年7月 予定	評価の実施日	2025年2月3日
敷地面積	5,792 m ²	作成者	唐妻建築事務所 唐妻敏之
建築面積	2,524 m ²	確認日	
延床面積	2,456 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 0.7 ★★★★★ S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★ 標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです	標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです	

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境 Q1のスコア= 0.0

項目	スコア
音環境	N.A.
温熱環境	N.A.
光・視環境	N.A.
空気質環境	N.A.

Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.2

項目	スコア
機能性	N.A.
耐用性	2.8
対応性	3.6

Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア= 2.4

項目	スコア
生物環境	3.0
まちなみ	2.0
地域性・	2.5

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー LR1のスコア= 2.5

項目	スコア
建物外皮の	N.A.
自然エネ	N.A.
設備システ	N.A.
効率的	2.5

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.7

項目	スコア
水資源	2.2
非再生材料の	2.4
汚染物質	4.4

LR3 敷地外環境 LR3のスコア=2.7

項目	スコア
地球温暖化	N.A.
地域環境	2.8
周辺環境	2.7

3 設計上の配慮事項	その他	
総合 特になし。	特になし。	
Q1 室内環境 特になし。	Q2 サービス性能 主要な用途上位3種の、2種類以上にB以上を使用し、Eは不使用。	Q3 室外環境 (敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー 特になし。	LR2 資源・マテリアル 断熱材に発泡剤は不使用。	LR3 敷地外環境 特になし。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

【建物概要】 建物名称		有限会社エス・ケー・テック工場新築工事										
建設地		大阪府南河内郡河南町大字東山										
用途／区分		工場										
【評価結果】	CASBEE 総合評価						B－					
①	CO2削減	評価対象外					評価対象外					
②	みどり・ヒート アイランド対策						3					
③	断熱性能	評価対象外					評価対象外					
	建築物省エネ法に基づく 省エネ性能ラベル	住宅(住棟)又は 複合建築物の住宅部分	評価対象外					評価対象外				
④	エネルギー消費性能	評価対象外					評価対象外					
	建築物省エネ法に基づく 省エネ性能ラベル	住宅(住棟)又は 複合建築物の住宅部分	評価対象外					評価対象外				
		非住宅建築物又は 複合建築物の非住宅部分	評価対象外					評価対象外				
⑤	自然エネルギー直接利用						—					
	再生可能エネルギー	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—			—		
	利用施設の導入状況	太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—			—		
	エネルギー消費量の報告										報告しない	
【評価項目】												
項目		評価内容						スコア		評価		
① CO2削減		CASBEE LR3 敷地外環境 1. 地球温暖化への配慮								－		
② みどり・ヒートアイランド対策												
生物環境の保全と創出		CASBEE Q3 室外環境(敷地内) 1. 生物環境の保全と創出						3.0		3		
敷地内温熱環境の向上		CASBEE Q3 室外環境(敷地内) 3.2 敷地内温熱環境の向上						2.0				
温熱環境悪化の改善		CASBEE LR3 敷地外環 2.2 温熱環境悪化の改善						3.0				
③ 断熱性能		CASBEE LR1 エネルギー 1. 建物外皮の熱負荷抑制										
④ エネルギー消費性能		CASBEE LR1 エネルギー 3. 設備システムの効率化								－		
⑤ 自然エネルギー利用		CASBEE LR1 エネルギー 2. 自然エネルギー利用								—		
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。						報告する 報告しない		報告しない		
その他												
先進的技術の導入		技術の名称				考慮事項						
特に配慮した事項												